

第 135 回明大祭 模擬店

【鉄板焼き器】参加団体マニュアル

もくじ

1.	明大祭期間中のスケジュール	3
2.	器具の取り扱い	12
(1)	テント	12
(2)	ガスボンベ	19
(3)	ガスホース・圧力調整器	20
(4)	耐熱ブロック	22
(5)	鉄板焼き器	23
3.	運営人数・当日の持ち物	24
(1)	参加団体の運営人数	24
(2)	参加団体で用意するもの	24
(3)	明大祭実行委員会が配付する備品	26
4.	明大祭期間における注意禁止事項	26
(1)	参加団体のみなさまへのお願い	26
(2)	明大祭期間の禁止事項	26
(3)	注意事項	27
(4)	模擬店における注意・禁止事項	27
5.	ごみの分別	30
(1)	集積所の場所・受付時間	30
(2)	分別方法	31
(3)	集積所のエリア分けについて	31
(4)	注意事項	32
6.	各種エリア・設備	32
(1)	立ち入り禁止エリア	32
(2)	喫煙所	33
(3)	ポスターなどの掲示	33
(4)	勧誘・宣伝に関するエリア	35

(5) 配布可能エリア	35
(6) 参加団体フリー更衣室.....	36
7. 悪天候時の対応	36
(1) 企画の中止・明大祭の中止.....	36
(2) 企画実施中に悪天候になった場合	37
8. 緊急時の対応.....	37
(1) ケガ人・急病人の対応（重度）	37
(2) ケガ人・急病人の対応（軽度）	37
(3) 火災時の対応.....	38
(4) 震災時の対応.....	38
(5) 全国瞬時警報システム（J-Alert）が鳴った場合の対応.....	38
9. 明大祭期間中の連絡先.....	38

1. 明大祭期間中のスケジュール

日付	開門時間	明大祭開催時間	企画実施時間	完全撤収時間
11月1日(金)	7:30		準備 (12:15~15:45)	20:00
11月2日(土)		11:00~18:00	11:00~17:30	
11月3日(日)			11:00~16:30	
11月4日(月)			11:00~16:30	
11月5日(火)			片付け (8:30~14:00)	14:00

＜スケジュールに関する注意事項＞

- ・ 時間は厳守してください。
- ・ 企画開始時間前にガス器具に火を付けないでください。
- ・ 11月1日(金)は準備日、5日(火)は片付け日です。
- ・ 11月2日(土)と11月3日(日)・4日(月)では、**企画実施時間が異なります。**

＜備品借用・返却時の注意事項＞

- ・ 備品運搬時はスニーカーなどの動きやすい靴を履いて、必ず滑り止め付き軍手を着用してください。**滑り止め付き軍手**をお持ちでない方は、備品の借用・返却ができません。
- ・ 備品の借用・返却時は**借用書**を必ずお持ちください。**借用書がない場合、貸出を行えません。**
- ・ 当日備品の追加申請などは受け付けられませんので、ご了承ください。
- ※ 備品の借用・返却は、テントの色によってタイムスケジュールが異なります。
- ※ テントの色は右記の通りに分かれています。ご確認ください。

配置番号	テントの色
1~22	緑
23~42	青
43~61	赤
62~84	黄

11月1日(金) 準備日

	緑	青	赤	黄	
12:15			デコラ机・椅子借用	テント借用	12:15
12:30					12:30
12:45	テント借用		ガス器具借用	デコラ机・椅子借用	12:45
13:00					13:00
13:15	デコラ机・椅子借用	テント借用	山王備品（テント以外）借用	ガス器具借用	13:15
13:30					13:30
13:45	ガス器具借用	デコラ机・椅子借用	テント借用	山王備品（テント以外）借用	13:45
14:00					14:00
14:15	山王備品（テント以外）借用	ガス器具借用		耐熱ブロック借用	14:15
14:30			耐熱ブロック借用		14:30
14:45		山王備品（テント以外）借用			14:45
15:00	耐熱ブロック借用				15:00
15:15		耐熱ブロック借用			15:15
15:30					15:30
15:45					15:45
16:00					16:00
16:15					16:15
20:00	完全撤収				20:00

借用場所

山王備品（テント以外）借用

場所：センターサークル前

必要最低人数：_____人

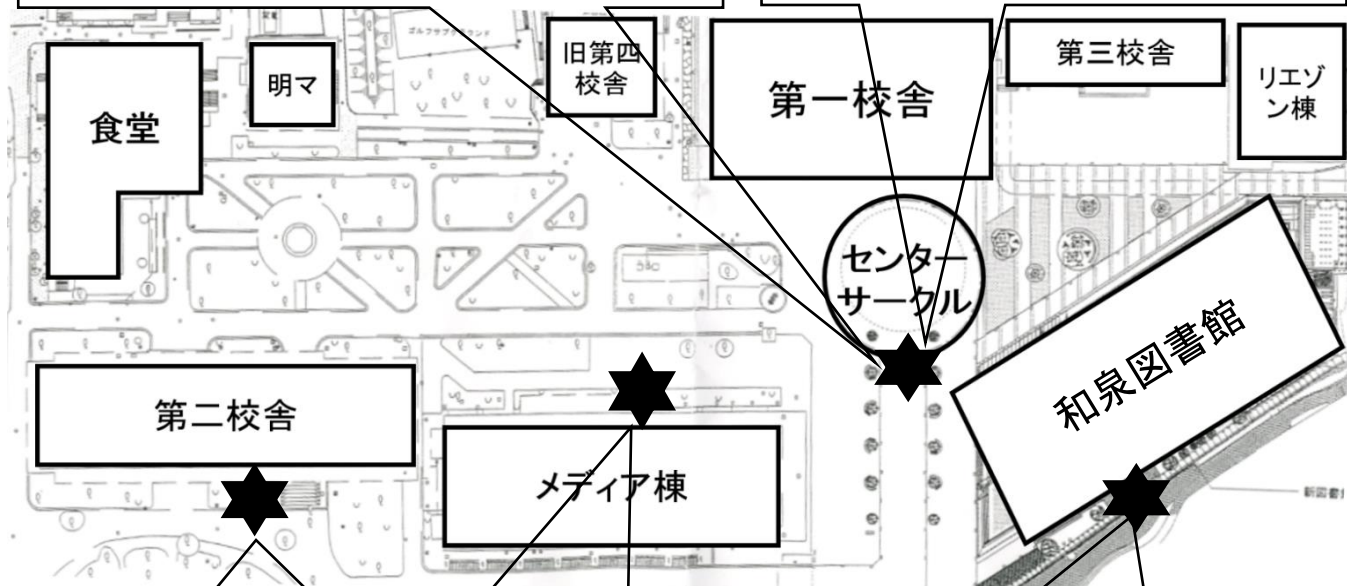
※ 山王備品（テント以外）とは、アイスボックス・ベニヤテーブル（受付用の机）・鍋などを指します。

テント借用

場所：センターサークル前

必要最低人数：10人

※ 借用時の人数を10人確保できない場合は、数回に分けて来てください。



場所：第二校舎裏

必要最低人数：_____人

※ 耐熱ブロックは非常に重く、割れやすいため1人1つ持つようにしてください。

耐熱ブロック借用

場所：パフォーマンスエリア横

（メディア棟北側）

必要最低人数：_____人

※ ガス器具とガスボンベを借用していただきます。

ガス器具借用

場所：和泉図書館裏

必要最低人数：_____人

※ ガス器具によって、デコラ机を1つまたは2つ貸し出します。

デコラ机・椅子借用

11月1日(金)の流れ

12:15～15:45

各種備品・ガス器具を借用する。
テントを組み立てる。

ガスボンベをデコラ机の脚にくくりつける。

テントの脚を畳む。

～20:00

閉門（完全撤収）

11月2日(土)

	緑	青	赤	黄	
9:00				エコトレー・環境衛生備品 ガスホース・圧力調整器	9:00
9:15		エコトレー・環境衛生備品 ガスホース・圧力調整器		受け取り・借用	9:15
9:30	エコトレー・環境衛生備品 ガスホース・圧力調整器	受け取り・借用			9:30
9:45	受け取り・借用		エコトレー・環境衛生備品 ガスホース・圧力調整器		9:45
10:00			受け取り・借用		10:00
10:15					10:15
10:30					10:30
11:00	企画実施				11:00
17:15					17:15
17:30					17:30
17:45					17:45
18:00	ガスホース・圧力調整器返却				18:00
18:15					18:15
18:30					18:30
18:50					18:50
20:00	完全撤収				20:00

※ 17:00～18:00の時間帯に、メインステージ周辺にて企画が行われているため、大変混雑が予想されます。事故やけがを防ぐため、その時間帯にガスホース・圧力調整器を返却される場合は、創造の泉周辺を避け、**明大マート前の道**を通行して**食堂までお越しください**。

企画終了後の流れ

17:30～18:50
ガス器具備品を返却する。

**ガスボンベを
デコラ机の脚に
くくりつける。**

調理器具
(ガス器具除く)
を洗う。

テントの脚を
畳む。

～20:00
閉門
(完全撤収)

- ※ ガス器具を水場などで洗浄すると破損する可能性があるため、**調理器具（おたま、トングなど）のみ**洗うようにしてください。ガス器具の汚れがひどい場合は、布巾などで付着した汚れを拭きとるようにしてください。
- ※ 鉄板焼き器の鉄板は、取り外して洗うことができます。
- ※ 食品（常温調味料以外）は開封の有無に関わらず、テントに放置せず**必ず自宅に持ち帰る**ようにしてください。衛生上、**サークルのボックスなどで保存することはできません。**

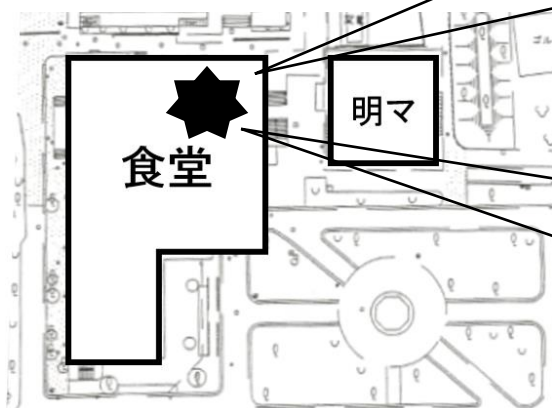
借用・受け取り・返却場所

エコトレー・環境衛生備品受け取り

場所：**参加団体本部（食堂3階）**

必要最低人数：_____人

- ※ 環境衛生備品とは、アルコール消毒液とビニール手袋を指します。



ガス器具備品借用・返却

場所：**参加団体本部（食堂3階）**

必要最低人数：1人

- ※ ガス器具備品とは、ガスホース・圧力調整器を指します。
- ※ 詳しくは pp.20-21 参照。

11月3日(日)、11月4日(月)

	緑	青	赤	黄	
8:45					8:45
9:00				ガスホース・圧力調整器借用	9:00
9:15		ガスホース・圧力調整器借用			9:15
9:30	ガスホース・圧力調整器借用				9:30
9:45			ガスホース・圧力調整器借用		9:45
10:00					10:00
10:15					10:15
10:30					10:30
10:45					10:45
11:00	企画実施				11:00
16:15					16:15
16:30	ガスホース・圧力調整器返却				16:30
16:45					16:45
17:00					17:00
17:15					17:15
17:50	完全撤収				17:50
20:00					20:00

※ 17:00～18:00の時間帯に、メインステージ周辺にて企画が行われているため、大変混雑が予想されます。事故やけがを防ぐため、その時間帯にガスホース・圧力調整器を返却される場合は、創造の泉周辺を避け、**明大マート前の道**を通行して**食堂までお越しください**。

企画終了後の流れ

16:30～17:50
ガス器具備品を
返却する。

**ガスボンベを
デコラ机の脚に
くくりつける。**

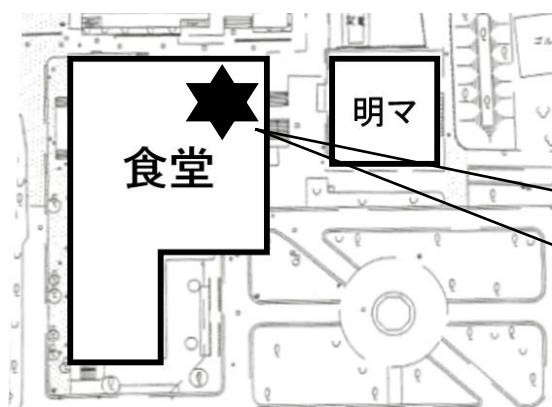
調理器具
(ガス器具除く)
を洗う。

テントの脚を
畳む。

～20:00
閉門
(完全撤収)

- ※ ガス器具を水場などで洗浄すると破損する可能性があるため、**調理器具（おたま、トングなど）のみ**洗うようにしてください。ガス器具の汚れがひどい場合は、布巾などで付着した汚れを拭きとるようにしてください。
- ※ 食品（常温調味料以外）は開封の有無に関わらず、テントに放置せず**必ず自宅に持ち帰る**ようにしてください。衛生上、**サークルのボックスなどで保存することはできません。**

借用・返却場所



ガス器具備品借用・返却

場所：参加団体本部（食堂3階）

必要最低人数：1人

※詳しくは pp.20-21 参照。

11月5日(火) 片付け日

	緑	青	赤	黄	
8:30	ガス器具返却				8:30
8:45					8:45
9:00	デコラ机・椅子返却	ガス器具返却			9:00
9:15					9:15
9:30		デコラ机・椅子返却	ガス器具返却		9:30
9:45	山王備品（テント以外）返却				
10:00				デコラ机・椅子返却	ガス器具返却
10:15	耐熱ブロック返却	山王備品（テント以外）返却			
10:30					デコラ机・椅子返却
10:45	テント返却		山王備品（テント以外）返却		
11:00		耐熱ブロック返却			
11:15				山王備品（テント以外）返却	
11:30		テント返却	耐熱ブロック返却		
11:45					
12:00				耐熱ブロック返却	12:00
12:15					
12:30			テント返却		12:30
12:45					
13:00				テント返却	13:00
13:15					
13:30					13:30
13:45					13:45
14:00	完全撤収				14:00

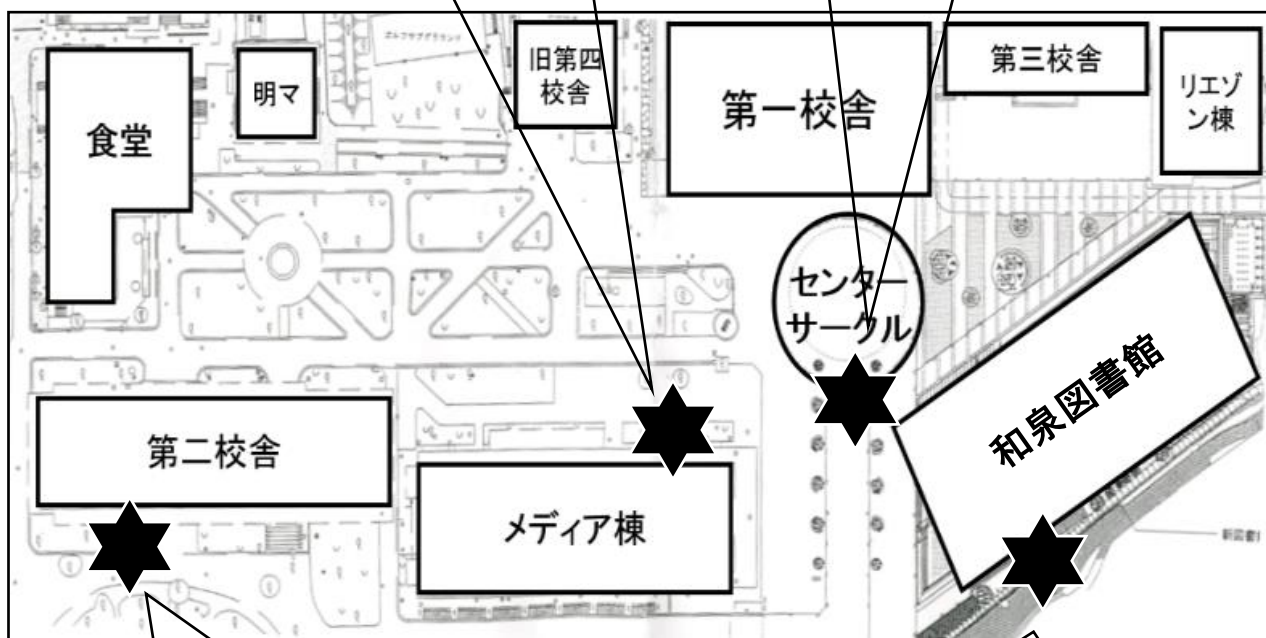
返却場所

ガス器具返却

場所：パフォーマンスエリア
(メディア棟北側)

山王備品 (テント含む)

場所：センターサークル前



場所：第二校舎裏

耐熱ブロック返却

場所：和泉図書館裏

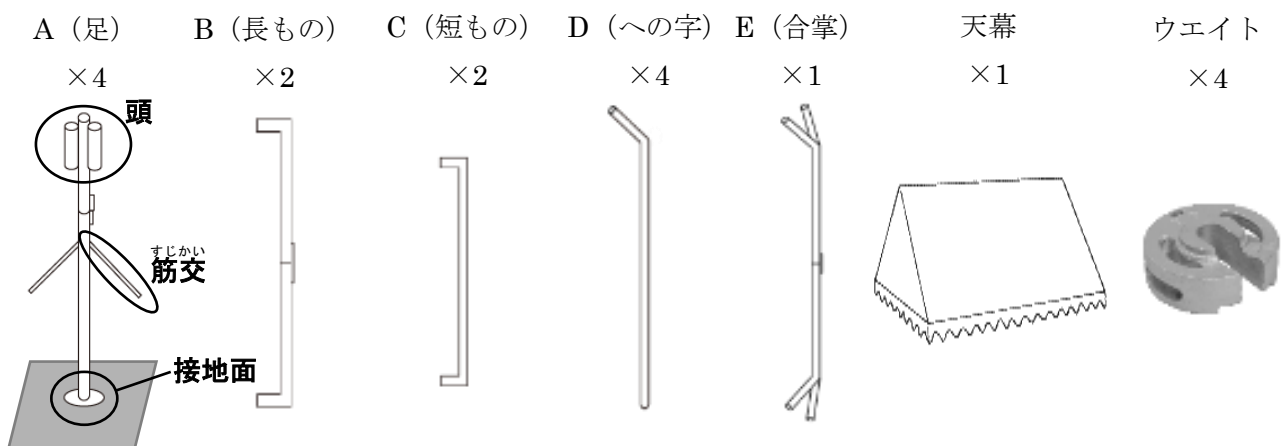
デコラ机・椅子返却

※ 運搬には多くの人が必要となるため、準備日と同じように人数をご用意ください。

2. 器具の取り扱い

(1) テント

① テントパーツの種類と名称



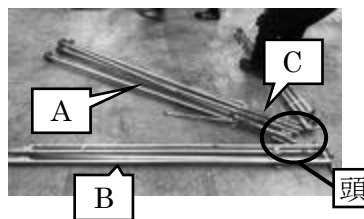
※ 上記は、テント一梁分の数量です。

② 設営・解体手順

【設営手順】

1

B (長もの) と C (短もの) を束のまま直角に並べます。A (足) を束のまま、頭側を直角の方に向けて対角線上に置きます。これによりテントが立つ位置が決まります。



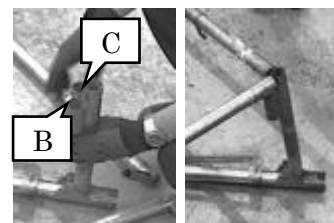
2

二つ折りにになっている B と C をテコの原理を利用して広げ、B と C をそれぞれの対面に並べて長方形を作り、A の接地面を中央に向けて置きます。



3

A にある 3 つの穴のうち、下がっている 2 つの穴に B と C をそれぞれ差し込みます (四隅すべて)。



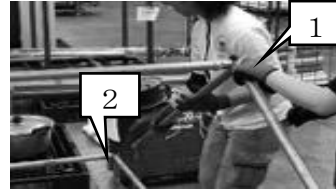
4

足のもう片方の1つの穴に、D（への字）を差し込みます（一方のBの両端2カ所のみ）。
※ Cと同じ向きに差し込んでください。



5

E（合掌）をDに差し込みます。
その後、残りのDをE→Aの順番に差し込みます。



6

骨組みに沿って天幕を全体に広げ、紐を四隅2カ所ずつ結びます。
※ 天幕の頂点部をEに合わせてください。



7

Aを持って片側2本を引き起こし、Aについている筋交をBとCにつなげます。
反対側も同様に行います。
※ 必ず2人以上で行ってください。



8

天幕の紐をBとCに結びます。
最後にウェイトをテントの内側から外側に向けてるように置き、テントを固定します。



【解体手順】

1

天幕の紐をすべてほどき、片側2カ所の筋交を外します。

2

片側2本のAを持って、内側に折り曲げながら下ろします。反対側も筋交を外して同様に行います。

3

天幕を外し、各パーツを設営手順と逆の要領で取り外します。
天幕をたたみ、パーツごとに紐で結びます。

③ 天幕のたたみ方


天幕の空気を抜きながら、下図のように丁寧にたたんでください。

1




下部、左右の三角の部分を内側に折ります。

2




半分に2回折ります。

3




中央を少し開けて内側に折ります。

4



さらに半分ずつ折ります。

5



最後に真ん中で半分に折ります。

④ テントパーツの結び方

※ 必ず**PPロープ**を使用してください。

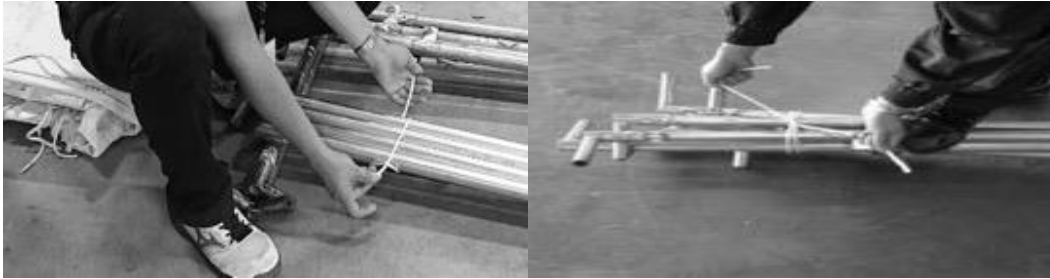
1. テントパーツをそれぞれパーツごとに集め、写真のように**E**を枕にして並べます。



2. 紐を半分に折り、パーツの下に通します。



3. 紐の片方を、折った U 字部分に通します。左右に締めて緩みをなくします。



4. 紐を蝶々結びにします。A は首部・筋交・下部の **3カ所**、B・C・D は上下部の **2カ所**、E は **1カ所** で それぞれのパーツごとにまとめて縛ります。

※ A は首部を伸ばし、首部の下で結び、筋交はまとめて縛ってください。

※ 結び目がパーツに接しているようにしてください。

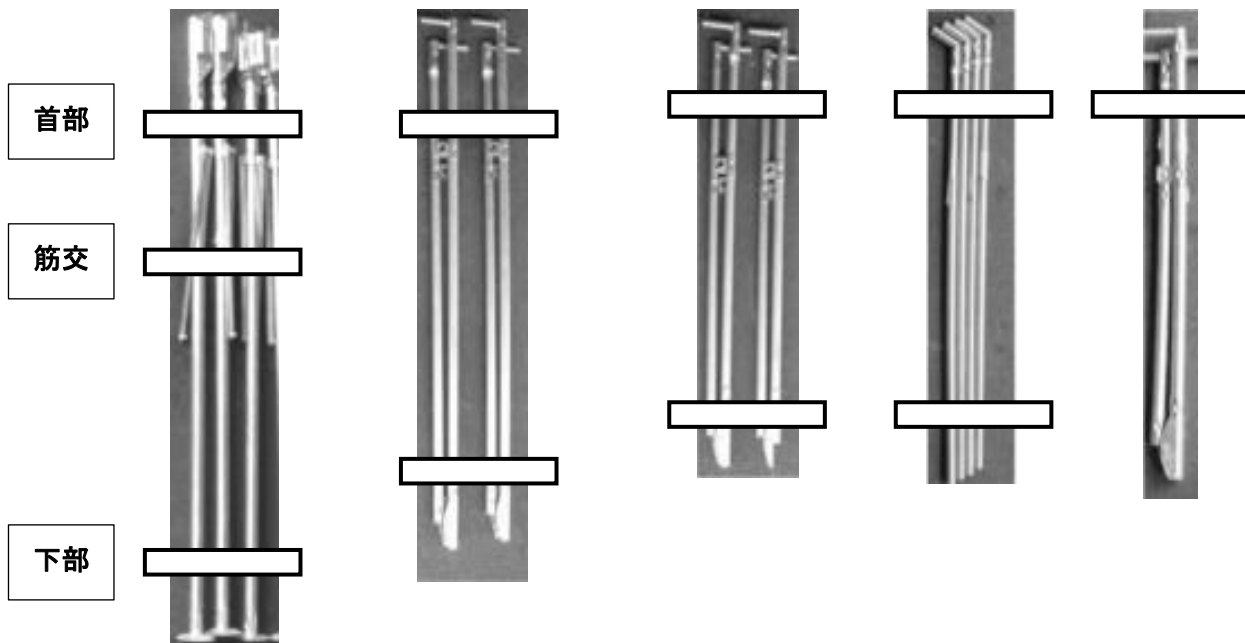
A (足)

B (長もの)

C (短もの)

D (への字)

E (合掌)



⑤ テントのたたみ方

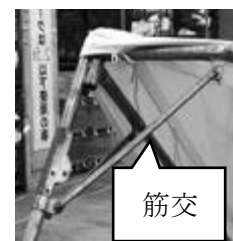
1 テント内の机やガス器具が邪魔にならないように中央に寄せます。

2 片側 2 カ所の筋交を外します。

3 片側 2 本の A を持って、内側に折り曲げながら下ろします。反対側も筋交を外して同様に行います。

【注意事項】

- ・ **必ず筋交を外してからテントの足を折り曲げるようにしてください。** 破損の原因となります。
- ・ 固い場合は無理に動かさず、明大祭実行委員会にご連絡ください。
- ・ **滑り止め付き軍手**を着用して運搬・設営・解体を行ってください。着用していなかった場合、作業を中断していただく場合がございます。



⑥ 各備品の取り扱いについて

備品名	注意事項
<p>テントパーツ・ウエイト・天幕</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 1人で1つ運搬してください。
<p>デコラ机</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 2人で1つ運搬してください。
<p>デコラ椅子</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 1人で1つ運搬してください。
<p>ベニヤテーブル</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 2人で1つ運搬してください。

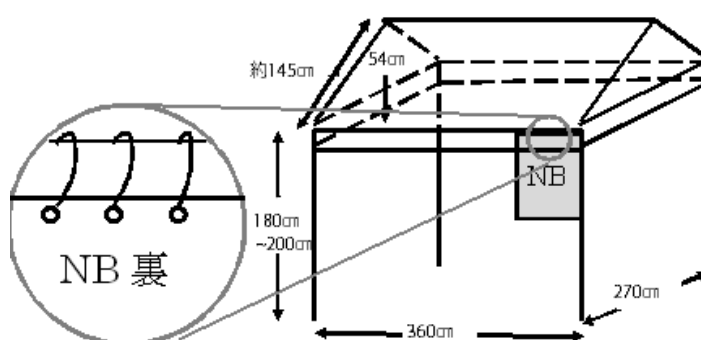
⑦ ナンバリングボード (NB) について

- ・ テント内から見て、テントの左上にナンバリングボード (以下 NB) を設置します。NB とは、ラミネート加工された A3 サイズのものです。NB は 11 月 2 日(土)の企画開始前に明大祭実行委員会が設置します。
- ・ NB には下記の内容が記載されます。
 - 表面：配置番号、企画名、参加団体名、品目名、エコトレイ使用の有無、アレルギー表記など。
 - 裏面：企画実施時間、キャンパスマップ、参加団体本部の連絡先、注意事項など。

第 134 回明大祭の NB (表)



NB の設置イメージ図



- ※ **引火する恐れがあるので、NB の下にガス器具は絶対に設置しないでください。**
- ※ **企画実施時間中は NB を外さないでください。**
- ※ 明大祭期間終了後、NB の回収は行いませんので、各参加団体でお持ち帰りいただくか、処分をお願いいたします。

⑧ テント装飾について

- ・ テント装飾がガス器具の火気から引火するのを避けるため、**ガス器具周辺**には装飾をしないようにしてください。また、ビラなどを貼り付けるような装飾はしないでください。風で飛ばされてごみになる恐れや、ガス器具の火気から引火する恐れがあります。
- ・ テントが破損する恐れがあるため、装飾の際にガムテープは使用せず、必ず**養生テープ・すずらんテープ**をご使用ください。守られていない場合、装飾物を撤去させていただくことがありますのでご了承ください。なお、養生テープは各参加団体に 1 個ずつ配付いたします。
- ・ 横にはみ出るといった、出店スペースを超えての装飾など、来場者やほかの参加団体に迷惑・危険を及ぼすような装飾はしないでください。
- ・ NB が隠れる装飾はしないでください。
- ・ **テントを破損・汚損した場合は、別途修理代などをお支払いいただく場合があります。**

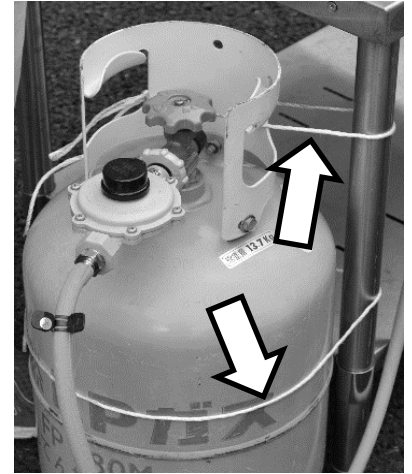
(2) ガスボンベ

ガスボンベは使い方を誤ると爆発の恐れがあり、大変危険です。細心の注意を払って使用してください。

図 1

① 設置方法

- ・ **ガス器具から 2m 以上離して設置してください。**また、直射日光の当たらない、風通しの良く水平な場所に設置してください。
- ・ 企画実施中は**歩道と反対側のテントの脚にすずらんテープでガスボンベの上部と下部の 2 か所を固定してください。**(図 1)
- ※ 設置場所が不安定である場合は、ほかの安定した場所でデコラ机などに固定するようにしてください。ただし、歩道側は人通りが多く危険であるため避けてください。
- ・ 企画終了後はガスボンベを**デコラ机の脚にすずらんテープで固定してください。**



② 使用方法

- ・ ガスボンベにガスホースと圧力調整器を接続します。(pp.20-21「**(3) ガスホース・圧力調整器**」参照)
- ・ ガスボンベの元栓を反時計回りにひねるとガスが出ます。回しすぎると元栓の破損およびガス漏れの原因となりますので、**ガスボンベの元栓が止まるまで完全に開いたあとに、必ず半周分閉めてください。**

③ 注意事項

- ・ ガスボンベを複数使用する参加団体には、配置番号のほかに 1 から順にガスボンベに番号が振られています。**番号順に 1 本ずつ使用し、片方を使い切ってからもう一方のガスボンベを使用してください。**
- ※ 余ったガスの残量によっては、業者より返金が行われます。
- ・ ガスボンベの近くに紙類などの可燃性のものや、チャッカマン、ライターなどの引火性のものを置かないでください。
- ・ ガスボンベは引きずったり、転がしたりしないでください。ガスボンベが破損する恐れがあります。
- ・ **テント内から人がいなくなる際や、ガス器具の使用を中断・終了する際は、ガスボンベの元栓を閉めてからガス器具の元栓・バルブを閉めてください。**

(3) ガスホース・圧力調整器

① ガスホース・圧力調整器とは

- ・ ガスホースは、ガスボンベからガス器具へガスを供給する器具です。
- ・ 圧力調整器は、ガスの圧力を調整する器具です。(図2参照)

図2 圧力調整器

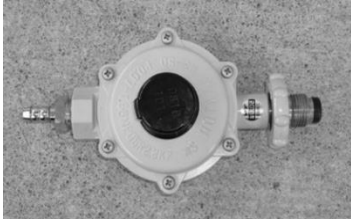
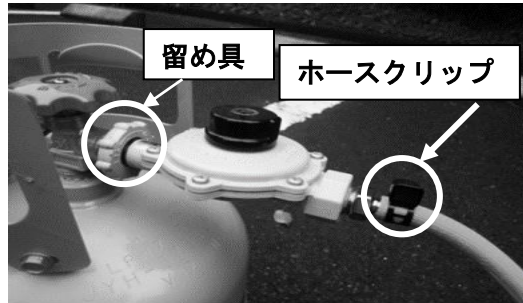
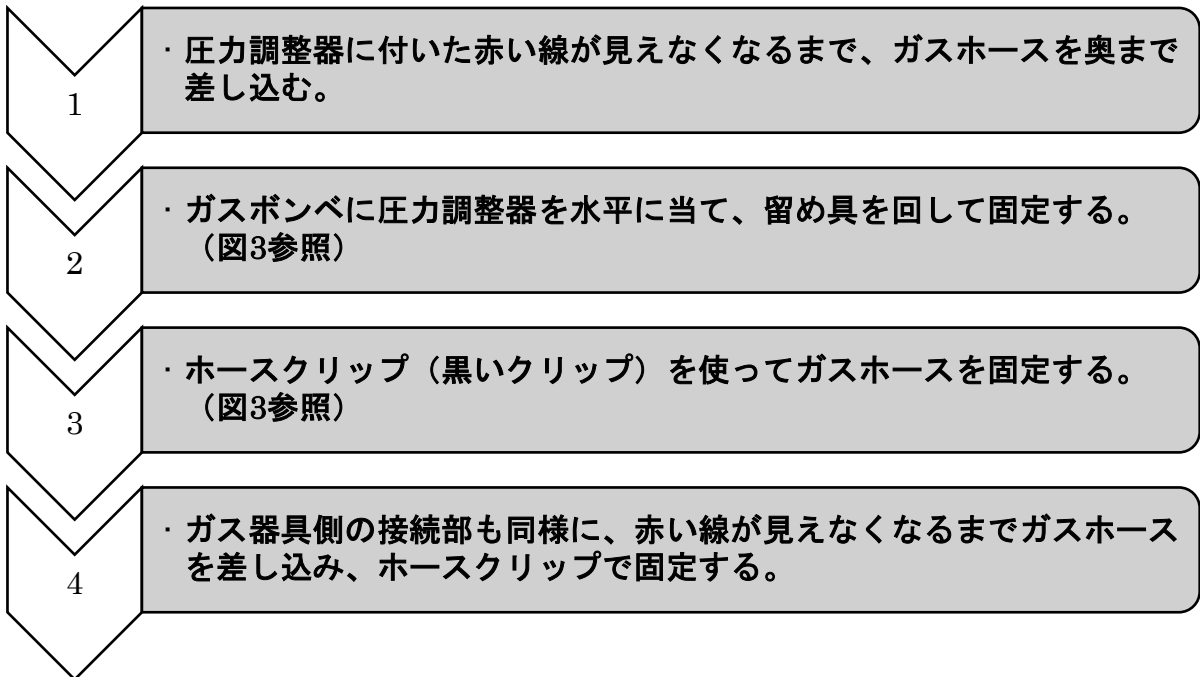


図3 圧力調整器 (ガスボンベ接続)



② 装着手順



③ 注意事項

【圧力調整器】

- ・ 油が付いた手で触らないでください。
- ・ 水のかからない場所に設置してください。
- ・ 上に物を置くことや、体重をかけることはしないでください。
- ・ **本体や黒いキャップ部分が破損したときは、絶対に使用せず参加団体本部に連絡してください。**

【ガスホース】

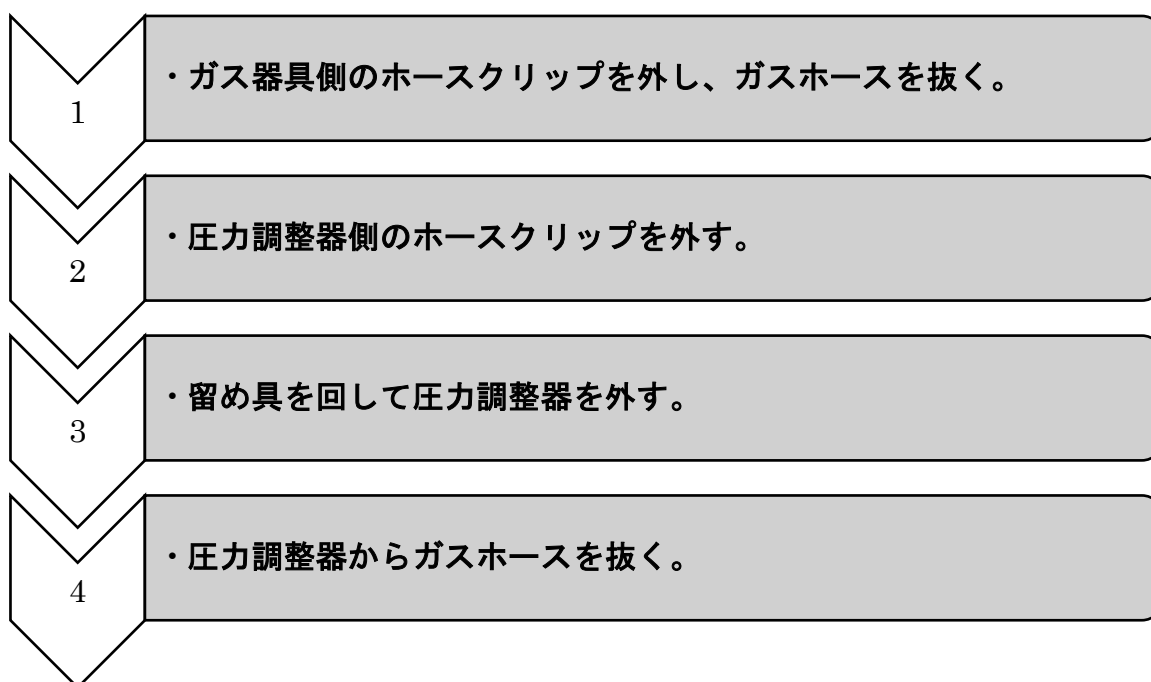
- ・ 踏まれていたり、折れていたりするとガスの流れが止まり、再びガスが流れた際に爆発を起こす恐れがあります。ガスホースの長さに余裕がある際は、余り分をデコラ機の脚などにすずらんテープで結んでください。(図4参照)
- ・ **ガス器具の近くに設置しないでください。** 焦げて、劣化するとガス漏れが起こる危険性があります。
- ・ **ガス器具から外れた場合は、すぐにガスボンベの元栓を閉めてください。また、直ちに使用をやめ、参加団体本部にすぐに連絡してください。**

図4



④ 取り外し方

- ・ 圧力調整器とガスホースを抜く際は、事前にガスボンベとガス器具の元栓とバルブがしっかりと閉まっているか確認してください。
- ・ 先にガスホースをガス器具から外し、その後に圧力調整器をガスボンベから外してください。



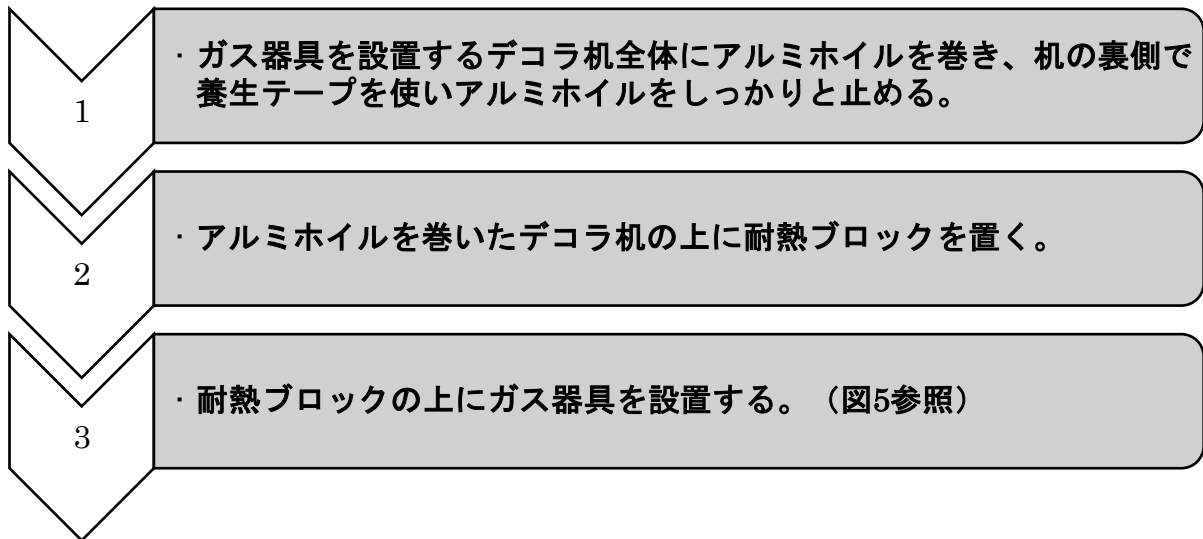
- ※ **圧力調整器とガスホースが抜けられない際は、無理に引っ張らずそのまま返却**してください。
- ※ **ガス器具からガスホースが外れない際は、無理に引っ張らず参加団体本部に連絡**してください。

(4) 耐熱ブロック

① 耐熱ブロックとは

ガス器具の熱が机に伝わるのを防ぐため、デコラ机とガス器具の間に設置するものです。使用方法を誤ると机を壊す可能性があるため、必ず正しい方法で使用してください。

② 使用手順



③ 注意事項

- ・ アルミホイルは養生テープでしっかりと固定してください。また、アルミホイルが破れた場合は巻き直してください。
- ・ 耐熱ブロックは割れやすいため、持ち運びや設置の際は注意してください。必ず1人1つ持ってください。なお、耐熱ブロックが破損した際は、必ず参加団体本部まで連絡してください。
- ・ 耐熱ブロックは、ガス器具がデコラ机に接しないように置いてください。ガス器具の設置が不安定になってしまう場合は、参加団体本部まで連絡してください。
- ・ 耐熱ブロックに多量の油が付着した場合、参加団体本部まで連絡してください。

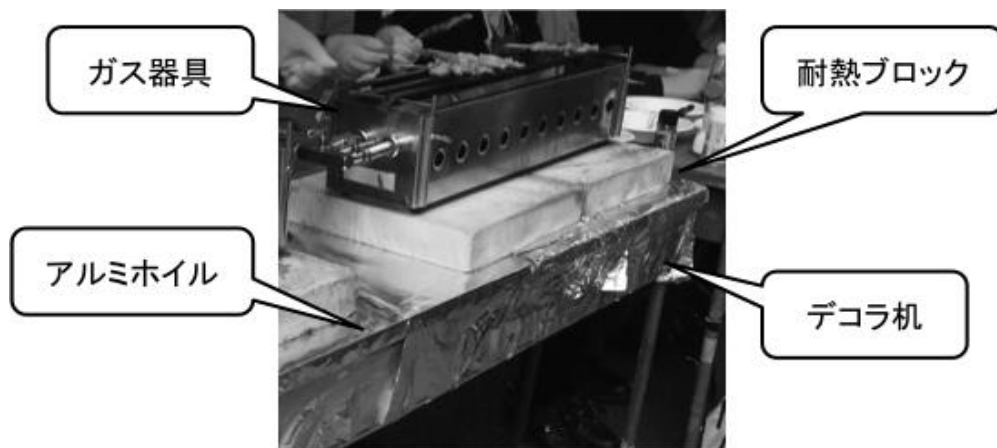


図 5

(5) 鉄板焼き器

① 使用手順

鉄板焼き器の元栓やバルブは、バーナー部へ向かうガス管に対して垂直であれば閉、並行であれば開です。

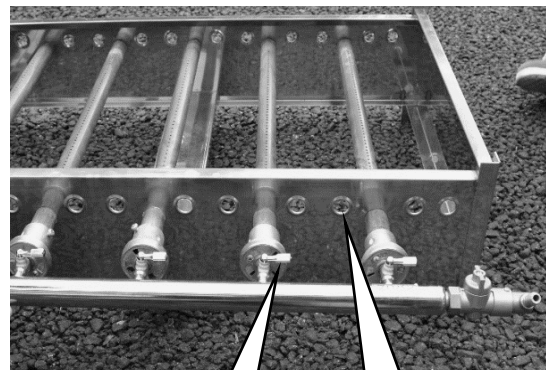
- 1 ・ ガスボンベと鉄板焼き器のすべての元栓が閉まっていることを確認する。
- 2 ・ ガスボンベを開け、鉄板焼き器の元栓を横向きを開ける。（図6参照）
- 3 ・ チャッカマンを手前の穴からかざして、鉄板焼き器のバルブを縦向きに開け、着火する。（図7参照）
- 4 ・ バルブを開ける加減で火力を調整する。

図 6



元栓

図 7



バルブ

手前の穴

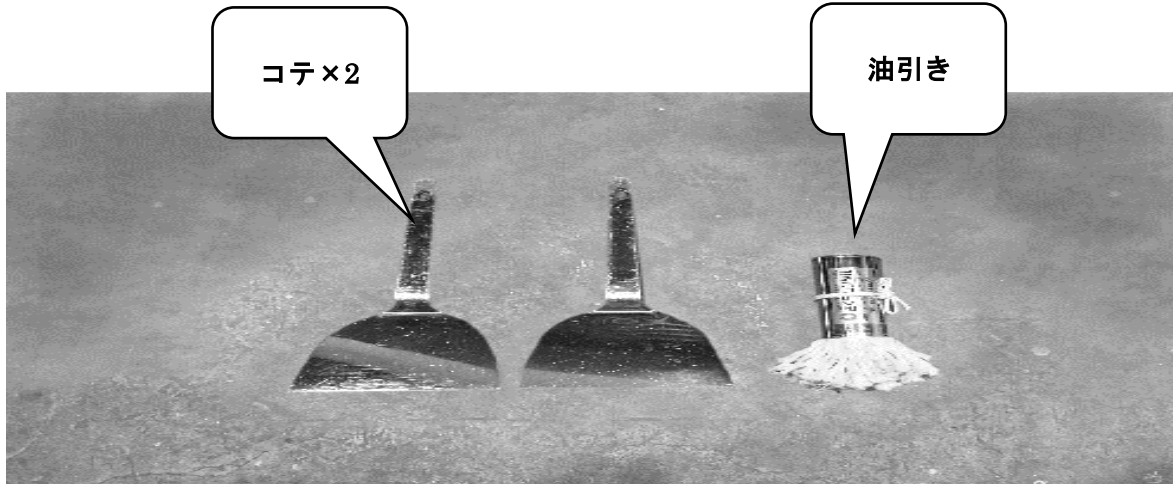
② 注意事項

- ・ 火力が強いので、バルブは必要以上に開けないでください。
- ・ ビニール手袋は溶けてしまう危険性があるため、滑り止めのついていない軍手を使用して調理を行ってください。
- ・ 引火の恐れがありますので、鉄板焼き器に紙やテープを貼らないでください。
- ・ 火を止める際は、ガスボンベの元栓を閉め、その後鉄板焼き器の元栓を閉めてください。
- ・ 鉄板は取り外せるため、企画終了後は洗うようにしてください。

- ・ 水場の混雑やつまりを防ぐため、事前に焦げや汚れなどをできる限り落としてから洗うようにしてください。
- ・ **元栓が付いている管の部分を持たないようにしてください。**

③ 付属品

図 8



3. 運営人数・当日の持ち物

(1) 参加団体の運営人数

11月1日(金)の準備日、11月5日(火)の片付け日を含めた明大祭期間中は多くの人員が必要となります。企画運営に十分な人数(5人以上)を確保してください。

企画責任者、企画副責任者は必ず全日程参加し、どちらかがテント内に常駐してください。

また、企画責任者、企画副責任者の方には**名札**を首から下げていただきます。そのため、テント内にいる際は必ず着用をお願いいたします。テント外に出る際も名札はテントに放置せず、**必ず手元に常備しておくようにしてください。**名札は、企画実施日の巡回の際に、配付・回収を行います。

(2) 参加団体に用意するもの

① 11月1日(金)の準備日・11月5日(火)の片付け日

- 参加団体マニュアル(本冊子)
- 借用書(ガス器具、備品)
- 備品運搬用の軍手(滑り止め付き)
- ※ **持っていない場合、備品の借用はできません。**
- アルミホイール
- はさみ(すずらんテープを切るときなどに使用します。)
- すずらんテープ
- ブルーシート
- レインコート

② 11月2日(土).3日(日).4日(月)の企画実施日

- 参加団体マニュアル（本冊子）
- 最終企画書
- 企画に必要な材料
- 調理器具（明大祭実行委員会に申請した備品を除く）
- 釣り銭
- 備品運搬用の軍手（**滑り止め付き**）
- 調理用の軍手（**滑り止めなし**）
- アルミホイル
 - ※ デコラ机と耐熱ブロックの間に一面敷くことができるほどの量をご用意ください。
- キッチンペーパー
- 懐中電灯
- 保冷剤
- はさみ（食材の袋を切るときなどに使用します。）
 - ※ **調理に用いることはできません。**
- トレー（エコトレーを注文していない参加団体）
- 清掃用具（洗剤、スポンジ、雑巾、ごみ袋など）
- すずらんテープ
 - ※ ガスボンベを結び付ける際に使用します。
- ブルーシート
- レインコート
- 受付用の机（レンタルしていない参加団体のみ）

【注意事項】

- ・ 材料の用意
 - 材料は3日間、企画を十分に続けられる量を用意してください。
- ・ 材料の配達
 - 食材や景品などを宅配便で調達する場合は、**受け取り先を大学にせず、各参加団体の自宅、もしくは近隣の宅配便営業所を指定してください。**受け取り先を大学に指定した場合、大学では受け取りができないため、発送先に再送されます。また、当日に大学門扉近辺で積み下ろしを行うことも禁止です。
- ・ 釣り銭
 - 例年、参加団体による大学近辺での両替が多く、多数の苦情が来ています。近隣店舗の両替機は使用せず、**必ず事前に銀行で両替を行ってください。**
- ・ 刃物
 - 食材の包装を開けるためのはさみは持ち込むことができますが、それ以外の包丁・カッターなどの刃物の持ち込み、使用はしないでください。

- ・ 靴

ヒールやサンダルなどの歩きにくい靴は備品を運ぶ際に危険ですので履かないようにしてください。

(3) 明大祭実行委員会が配付する備品

- 耐熱ブロック
- 風除けブロック（蒸し器を使用する団体のみ）
- デコラ机・デコラ椅子
- レンタル備品
- ビニール手袋
- アルコール消毒液
- 養生テープ

※ 明大祭実行委員会が用意する養生テープは1つのみです。2つ以上必要な場合は各参加団体で
ご用意ください。

4. 明大祭期間における注意禁止事項

(1) 参加団体のみなさまへのお願い

明大祭実行委員会は安全かつ円滑な明大祭の運営を目指しております。参加団体のみなさまに快適に
企画を行っていただけるよう、下記の禁止事項を設けております。

違反した場合は、ペナルティを科すことがあります。あらかじめご了承ください。

(2) 明大祭期間の禁止事項

① 明大祭の運営を妨げる行為

例 紫紺の法被の着用

- ・ 明大祭実行委員会が着用する紫紺の法被は、明大祭運営上の目印となります。混乱を避けるた
め、紫紺の法被及びこれに準ずる衣装の着用はご遠慮ください。

② 飲酒、酒類の持ち込み及び販売・配布

- ・ 明治大学和泉キャンパス内では、飲酒、酒類の持ち込み及び販売・配布が禁止となっておりま
す（ノンアルコール飲料も含む）。また、飲酒者の大学構内への入構も禁止しております。飲酒
者を大学構内で発見した場合は、退構誘導をさせていただきます。

③ 立ち入り禁止エリアへの立ち入り

- ・ 明治大学和泉キャンパス内には安全面を考慮して立ち入り禁止としているエリアがあります。
※ 参加団体であっても、明大祭実行委員会からの許可を得ていない方の立ち入りはご遠慮くださ
い。

④ 指定場所以外での喫煙行為

- ・ 明大祭期間中は、和泉総合体育館前以外での喫煙を禁止しております。必ず指定の喫煙所を利
用してください。

- ※ なお、そのほかの既存の喫煙所は立ち入り禁止エリアとなっております。ご注意ください。
- ※ 昨年度喫煙所となっていましたリエゾン棟脇喫煙所に関しまして、本年度は喫煙所として開放いたしませんのでご注意ください。

- ⑤ 危険物の持ち込み
例 火薬類など
- ⑥ 法律や公序良俗に反する行為
- ⑦ 特定の宗教や政治活動に関する行為
- ⑧ 来場者やほかの参加団体に迷惑を及ぼす行為
- ⑨ 明大祭実行委員会が許可していない企画や活動
例 募金、署名活動など
- ⑩ 明大前駅前、正門前での長居
 - ・ 近隣住民の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。
- ⑪ そのほか明大祭実行委員会の注意・指示に従わない行為

(3) 注意事項

- ① 盗難
例年、明大祭期間中の盗難が多発しています。貴重品は参加団体に厳重に管理し、気を付けてください。
- ② 落とし物、忘れ物
落とし物、忘れ物をされた際、もしくは来場者、ほかの参加団体の落とし物、忘れ物を拾った際は、お近くの明大祭実行委員または参加団体本部まで連絡してください。
- ③ 迷子
迷子を見つけた際は、お近くの明大祭実行委員までお声掛けください。
- ④ 災害の発生など緊急時
緊急の際は、明大祭実行委員会の指示に従い、落ち着いて行動してください。
- ⑤ 悪天候時
 - ・ 悪天候の際は、明大祭自体や一部企画を中止・中断・遅延する場合があります。
 - ・ 中止・中断・遅延する場合は各企画の企画責任者に連絡しますので、明大祭実行委員会の指示に従ってください。
- ⑥ 当日の来校
明大祭期間中は、徒歩または公共交通機関を利用し、自転車や自動車では来校しないでください。

(4) 模擬店における注意・禁止事項

- ⑤ 各種備品やガス器具の借用・返却について
 - ・ 既定の時間を守らなかった参加団体には、必要な備品・ガス器具の貸出を行わないほか、企画を中止していただく場合がございます。
 - ・ 備品を借りる際に、**滑り止め付き軍手をしていない場合は、貸出を行うことができませんので、ご注意ください。**

- ・ 人数が不足しており、数回に分けて運ぶ際は、その都度列を並び直していただく必要があります。
- ⑥ 最終企画書の遵守
- 最終企画書に記載されていない食品の取り扱いや、調理工程を行うことを禁止します。守られていない場合は、食材回収や企画中止などの厳正な対処を行います。
- ⑦ 企画実施場所の厳守
- ・ 企画はテント内でのみ実施し、テント外では行わないでください。
 - ・ **自宅やサークルのボックスで調理を行うことは禁止します。また、企画で使用する食材をサークルのボックスに持ち込むことはできません。**
- ⑧ 商品が売り切れた場合
- ・ 商品が売り切れ、企画が続けられなくなった場合は、火を止めた上で巡回中の明大祭実行委員に直接報告する、もしくは参加団体本部までご連絡ください。
 - ・ **企画終了時間まで 30 分未満の場合は、備品返却の時間まで待機していただきます。**
 - ・ **企画終了時間の 30 分以前**の場合、明大祭実行委員会が確認後、ガスホース・圧力調整器を返却し、**テントをたたんで帰宅することができます。**
- ⑨ 明大祭実行委員会が貸出する備品・ガス器具
- ・ 破損することがないように、十分注意して使用してください。**万が一、破損してしまった場合は、早急に参加団体本部に連絡してください。**
 - ・ ほかの参加団体との間で貸し借りをしないでください。
- ⑩ 調理器具
- ・ 調理器具は指定の水場で洗浄してください。**企画開始前、終了後は必ず洗浄してください。**
 - ・ トレーや調理器具にホコリなどがつかないように、清潔に保管してください。
 - ・ 調理器具を洗った際は、キッチンペーパーなどで水気をよく拭き取ってから、使用してください。
 - ・ トレーを切るなどの加工はしないでください。
- ⑪ 水場
- ・ 使用できる水場は、明大祭期間中に設置される、**仮図書館跡地・旧第四校舎間と第二校舎裏**の2か所です。仮図書館跡地・旧第四校舎間の水場は混雑が見込まれるので、**第二校舎裏水場の利用をおすすめします。**そのほかの水場、部室センター・第二学生会館の湯沸室やトイレは使用しないでください。
 - ・ 排水口が詰まる恐れがあるため、ごみや油は流さずに、**水場の前に置いてあるバケツに捨ててください。**
 - ・ 焦げなどの汚れが大量に付着している場合は、事前にテントで汚れを落とすうえで水場をご利用していただきます。
 - ・ 水場が詰まっているなどのトラブルがありましたら、参加団体本部にご連絡ください。
- ⑫ 購入待ちの列
- ・ 購入待ちの列ができた場合、通行の邪魔にならないよう、列をテント幅に収めてください。
 - ・ 一部団体には、購入待ちの列に関して記載された資料を個別に配付しています。該当団体は上記の資料を参考のもと、列を形成してください。

⑬ 点火用チャッカマン

点火用チャッカマンはガス器具のそばに置くと爆発する恐れがあるので、ガス器具から離れた場所に置くようにしてください。

⑭ 手洗い

- ・ 調理前後やお金を扱った後などほかの作業に移行する際は、こまめに手を洗ってください。
- ・ 手を洗った後は、水気を十分に拭き取り、配付されたアルコール消毒液で除菌してください。また、アルコール消毒液が完全に乾くまで、調理を行わないでください。

⑮ 調理者の身だしなみ

- ・ 髪の毛は結ぶなどし、食品に入ることがないように注意してください。
- ・ 爪は短く切り、きれいに手を洗ってから、ビニール手袋を着用してください。
- ・ 体調が悪い人、手に傷や荒れがある人は調理しないでください。
- ・ **会計と調理は必ず別の人が行い、会計をする人はなるべく同じ人にしてください。**

⑯ 食品の取り扱い

- ・ 冷凍・冷蔵が必要な食品は、**十分な量の保冷剤を入れたアイスボックスで保管してください。**
- ・ 冷凍・冷蔵する際、**水は使わないでください。**
- ・ 使用しない調味料などは、アイスボックスで保管するようにしてください。
- ・ 常温保存の固形、粉末以外の調味料やトッピングを、別の容器に移し替えることはできません。
- ・ 冷凍の材料を使用する場合は、使用する分だけ解凍してください。
- ・ 冷凍の材料を解凍する際は、開封せずに段ボールなどに入れ、直射日光の当たらない日陰で自然解凍するか、ガス器具で調理を行いながら解凍してください。**お湯や水を使用しての解凍は禁止です。**

⑰ 水の使用

調理で水を使用する際は、ミネラルウォーターを使用し、水道水は使用しないでください。

※ 蒸し器を使用する場合に限り、水道水の使用は可能です。

⑱ 食用油の取り扱い

- ・ 正門～第一校舎間、和泉メディア棟北側の**インターロッキングタイルに油をこぼさないでください。**こぼしてしまった油が落ちなかった場合には、高額な罰金が発生します。
- ・ 油がこぼれているのを見かけた場合、こぼしてしまった場合は、早急に参加団体本部にご連絡ください。



インターロッキングタイル

⑲ 企画実施日 1 日目、2 日目終了後の食品の取り扱い

- ・ 常温保存の調味料を除き、**開封済みの食材は持ち越さないでください。**
- ・ **食材、開封済みのトレイ・割り箸、チャッカマン・ライターなどの危険物、保冷剤などはすべて持ち帰ってください。**
- ・ 万が一放置されていた場合は、明大祭実行委員会が回収し、こちらで廃棄します。

⑳ 明大祭実行委員・各種関係者の巡回

食品管理や、備品の使用が適切に行われているか、また防災対策を確認するためのものです。明大祭実行委員やガス器具業者、保健センターの職員などが模擬店を巡回します。その際、以下のものは回収し、こちらで処分します。

◆ 企画実施中

- ・ 最終企画書に記載がないもの
- ・ 調理用はさみや包丁などの食品加工ができるもの
- ・ そのほか、明大祭実行委員・保健センターの職員が不衛生と判断したもの

◆ 企画終了後

- ・ 飲食物（常温保存の固形調味料以外）
- ・ 開封済みのトレーや割り箸
- ・ 保冷剤
- ・ チャッカマンやライターなどの危険物
- ・ スポンジなどの清掃用具
- ・ 滑り止めのついていない軍手・ビニール手袋
- ・ そのほか、明大祭実行委員・保健センターの職員が不衛生と判断したもの

5. ごみの分別

テント内や企画実施中に出たごみは参加団体で責任を持って収集・分別し、キャンパス内に設置された集積所まで運搬してください。

※ 企画実施中に出たごみは、ごみステーションに捨てないでください。

(1) 集積所の場所・受付時間

日付	食堂脇	第一校舎・旧第四校舎間	第二校舎裏
11月1日(金)		11:00~19:30	
11月2日(土)	9:30~19:30	9:30~19:30	
11月3日(日)	9:30~19:30	9:30~19:30	
11月4日(月)	9:30~19:30	9:30~19:30	
11月5日(火)	8:30~14:00	8:30~14:00	8:30~14:00

(2) 分別方法

集積所の分別方法は、「可燃」「不燃」「ビン・カン」「ペットボトル」「段ボール」の5種類です。

項目名	該当物および注意点
可燃	紙類、はし・くし、水気を切ったたべのこし、布類、マヨネーズなどの半固形物
不燃	プラ・ビニール類、紙類でないトレイ 、ゴム類、 金属類または金属を含むもの（アルミホイルなど）、 液体のボトル（ペットマークがないもの）、ガラス
ビン・カン	ビン・カン（アルミ・スチール） ※ 中身は空にしてください。
ペットボトル	ペットボトル（ペットマークがあるもの） ※ 中身は空にしてください。
段ボール	紐やすずらんテープで十字に縛ってください。 ※ 紐やすずらんテープが手元にない場合は、集積所にありますので集積所で縛ってください。 ※ 濡れたものや、ひどく汚れたものは縦横 30cm 以下にし、「可燃」のごみ袋に入れてください。 ※ ガムテープがついている場合は、ガムテープは剥がして、「可燃」のごみ袋に入れてください。

◆ 受け取れないごみ

- ・ 油
- ・ ガスボンベ・スプレー缶
- ・ ライター・チャッカマンなどの火が出るもの
- ・ アルコール消毒液（中身が空の場合も含む）
- ・ 粗大ごみ（30cm 以上のもの、**傘を含む**）
- ・ 電子機器（充電器などを含む）
- ・ 電池

◆ 分別がわかりにくいごみ（すべて**不燃**です）

- ・ サイリウム
- ・ 保冷剤
- ・ ラミネート
- ・ 発泡スチロール

(3) 集積所のエリア分けについて

11月2日(土).3日(日).4日(月)（明大祭当日）、および11月5日(火)（片付け日）は集積所が大変混雑するため、**テントの配置番号によって使用できる集積所を指定いたします**。以下の表のようにテントの配置番号によって第一校舎・旧第四校舎間集積所が使えるエリアと食堂脇集積所が使えるエリアに分かれていますので、それぞれ指定の集積所にごみを運搬してください。

- ※ 集積所のエリア分けは、明大祭当日と片付け日に実施します。準備日は実施しません。準備日は配置番号に関わらず、第一校舎・旧第四校舎間集積所を使用してください。
- ※ 片付け日のみ第二校舎裏集積所も使用可能です。またこの集積所はエリア分けを実施しないため、テントの配置番号に関わらず使用可能です。

	模擬店のテントの配置番号
食堂脇集積所を使用する団体	1番～37番
第一校舎・旧第四校舎間集積所を使用する団体	38番～84番

(4) 注意事項

- ・ 「可燃」「不燃」「ビン・カン」「ペットボトル」は中身の見えるごみ袋を使用し、それぞれ収集・分別してください。
- ・ **ごみ袋は参加団体で用意してください。**
- ・ 液体が残った容器などは、液体を水場に捨て、容器は中身を空にして分別してください。ただし、油や固形物は水場には絶対に流さず、**水場常設の油回収用バケツ・生ごみ回収用バケツ**に捨ててください。
- ・ 集積所では、ごみの分別ができていないかを明大祭実行委員が確認します。**分別ができていない場合、ごみを受け取ることはできません。**

6. 各種エリア・設備

(1) 立ち入り禁止エリア

明大祭期間中、安全上の理由から立ち入りを禁止している区域があります。11月1日(金)12:00～11月5日(火)13:00の期間が立ち入り禁止となります。場所は以下の通りです。

① 屋外

(ア) 仮図書館跡地（明大マート横の緑地）、ゴルフ場跡地（第二学生会館横の緑地）

(イ) 第一校舎～第三校舎北側

(ウ) メディア棟甲州街道側

(エ) 第二校舎甲州街道側、和泉図書館裏

- ① 水場利用時、耐熱ブロック・デコラ机・デコラ椅子の借用返却時のみ立ち入りが可能です。

(オ) 旧第四校舎内、旧第四校舎前喫煙スペース、旧第四校舎裏

(カ) 明大マート裏

(キ) 食堂裏

(ク) 西門付近

② 屋内

施設	場所	備考
第一校舎	地下1階	
	4階・5階・6階	
第二校舎	外スロープ (食堂側・甲州街道側)	
第三校舎	1階国際交流ラウンジ	
メディア棟	2階トイレから奥	
	M304・M305 教室付近	
	4階教職員エレベーターから奥	
	7階	
	外階段	
部室センター	B棟	多目的ホール を除く
リエゾン棟	屋内全域	
各校舎	屋上	

※ メディア棟4階・7階トイレは立ち入り禁止エリア内のため、使用できません。

※ 和泉図書館は明大祭期間中、休館になります。

(2) 喫煙所

明大祭当日は体育館前喫煙所のみ使用できます。平常時とは場所が異なりますのでご注意ください。

※ **旧第四校舎前・第二校舎甲州街道側・食堂脇の喫煙所は使用できません。**

(3) ポスターなどの掲示

明大祭期間中、参加団体の企画に関する宣伝のポスターを掲示することができます。

① 場所

【屋外】

明大マート横の掲示板

【屋内】

以下の場所に明大祭実行委員会がポスター掲示用養生スペースを設置いたします。ポスターを掲示する際は必ず養生スペース上に掲示してください。

施設	階	場所
第一校舎	1階	エレベーター両端
		B階段・車いす対応トイレ間
		B階段入口手前
		和泉学習支援事務室前
	1階・2階	A階段踊り場
		B階段踊り場
		E階段壁面

施設	階	場所
第一校舎	2階	エレベーター両端
		214 教室横スペース
	2階・3階	A 階段踊り場
		B 階段踊り場
	3階	エレベーター両端
		317 教室横スペース
リフレッシュルーム内壁面		
第二校舎	1階	1 番教室向かい窓
	1階・2階	青階段壁面
		赤階段壁面
	2階・3階	青階段壁面
		赤階段壁面
	3階	青階段側食堂側出入り口側窓
第三校舎	1階・2階	第一校舎側階段踊り場
	2階・3階	第一校舎側階段踊り場
	3階・4階	第一校舎側階段踊り場
メディア棟	2階	上りエスカレーター付近
	3階	上りエスカレーター付近
		M303 教室向かい側壁面
	4階	上りエスカレーター付近
		エレベーター付近
	5階	下りエスカレーター付近
6階	上りエスカレーター付近	

② 注意事項

- ・ ポスター掲示可能時間は 11 月 1 日(金)15 : 00 からです。
- ・ 屋内に掲示する際は必ず養生テープを使用し、屋外に掲示する際は画鋲を使用してください。
- ・ 1 枚あたりのサイズは A3 までとしてください。枚数制限はありません。
- ・ 以下の場合には予告なくポスターを撤去します。
 - 掲示可能スペース以外に掲示されていることを発見した場合
 - ◇ ポスターの一部が掲示可能スペースをはみ出ている場合も含まれます。
 - スペースを過度に占領している、ほかの参加団体のポスターに自団体のポスターを重ねて貼るなど、著しくほかの参加団体の迷惑となっている場合
 - 公序良俗に反するものなど、明大祭実行委員会が不適切と判断した場合
- ・ ポスターを掲示した場合は 11 月 4 日(月)20 : 00 までに撤去してください。

(4) 勧誘・宣伝に関するエリア

明大祭の企画実施時間中、企画の広報・宣伝のために来場者に対して呼びかけを行うことができます。

① 場所

勧誘・宣伝は人の集まる、または通行の妨げとなるような以下の場所では行うことができません。

・ 屋外における勧誘禁止エリア

- 各屋外休憩所・喫煙所内
- 総合インフォメーション・各インフォメーションブース付近
- 各校舎入口
- Meiji University 看板～正門間
- メインステージ・パフォーマンスエリア・エントランスエリア付近
- ◇ ただし、企画転換時間中は勧誘・宣伝を行うことができます。

・ 屋内における勧誘禁止エリア

- 各屋内休憩所内
- 各インフォメーションブース付近
- 各エスカレーター・エレベーター・階段付近

② 注意・禁止事項

以下の勧誘・宣伝を行うことはできません。

- ・ 動線を阻害するなど通行の妨げとなるような行為
- ・ 押し売りや過度な勧誘など来場者の迷惑となるような行為
- ・ パフォーマンスや音出し（拡声器の使用など）
- ・ 看板などは、通行人との接触事故防止のため段ボールなどの柔らかい素材を使用してください。
- ・ 着ぐるみや大きな看板を使用する際は、事前に明大祭実行委員会にご相談ください。
- ・ 悪天候時でも勧誘禁止エリアは変わりません。

(5) 配布可能エリア

① 屋外配布を行うことができる参加団体

明大祭当日、屋外で配布活動を行うことができるのは、事前に屋外配布の申請をし、許可を受けた参加団体に限ります。

② 場所

- ・ 配布可能エリアは Meiji University 看板～センターサークル付近（第一校舎側）です。 エリア外・屋内での配布活動はできません。
- ・ 上記のエリア内でも、総合インフォメーション・インフォメーションブース・エントランスエリア・模擬店付近での配布活動はできません。
- ただし、エントランスエリアの企画転換時間中は配布活動を行うことができます。

③ 注意事項

- ・ 配布活動ができるのは、11月2日(土).3日(日).4日(月)となっています。
- ・ 明大祭当日、参加団体本部にて配布許可証をお渡しします。配布活動を行う際は1人1枚必ず着用してください。
- ・ 配布できるものは、事前に明大祭実行委員会に提出し、許可を受けた印刷物・物品に限ります。
- ・ 悪天候時でも配布可能エリアは変わりません。

(6) 参加団体フリー更衣室

参加団体が企画のために着替えなどを行う場合は、以下の参加団体フリー更衣室を使用してください。

① 場所

校舎	場所	利用可能時間	
第一校舎	411・412 教室 (女性) 413 教室 (男性)	11月2日(土)	8:00~18:30
		11月3日(日)	
		11月4日(月)	

② 注意事項

- ・ **ドライヤー、ヘアアイロンは1部屋で合わせて同時に3本までの使用が可能です。**ほかの参加団体が使用している場合はお控えください。
 - ・ 携帯電話の充電などの私的な電力使用はしないでください。
 - ・ 休憩所ではありませんので、長居をせず、譲り合ってください。
 - ・ ほかの参加団体への迷惑行為はおやめください。
 - ・ 貴重品は必ず参加団体の責任で管理してください。
 - ・ 忘れ物をした際は、参加団体本部にお問い合わせください。
 - ・ トイレでの化粧、髪の毛のセット、着替えは禁止です。
- ※ **更衣室で荷物の盗難などのトラブルが生じた場合でも明大祭実行委員会では一切の責任を負いません。**

7. 悪天候時の対応

(1) 企画の中止・明大祭の中止

- ・ 悪天候時や災害発生時などの際はやむを得ず、明大祭全体や一部企画で中止・中断・遅延の措置をとる場合があります。そのような事態の際は各企画の企画責任者にご連絡いたしますので、指示に従ってください。なお、それらの措置によって生じる参加団体の損害などは明大祭実行委員会では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 明大祭の中断・中止の措置の発表は、第135回明大祭公式サイト・明大祭公式Twitter・明治大学ホームページ・Oh-o!Meiji システムにて行います。

(2) 企画実施中に悪天候になった場合

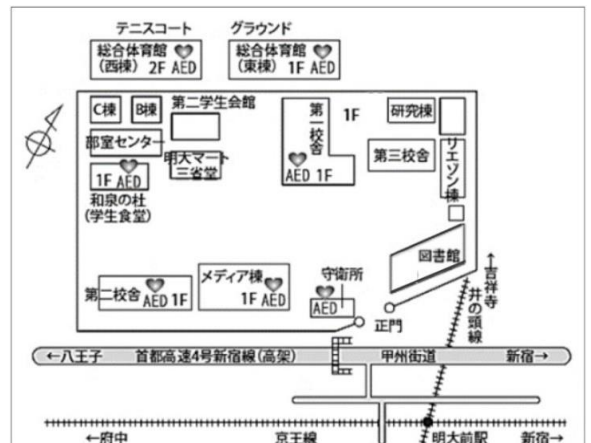
- 雨天時、荒天時において企画を行うことが困難になった場合、明大祭実行委員会の判断で企画を中断または中止する措置をとる場合があります。これらの措置によって生じる参加団体の損害などは明大祭実行委員会では**責任を一切負いませんのでご了承ください。**
- 列ができていても、**企画中断時には来場者に対して販売をすることは一切できません。** 企画再開時に備えて来場者に整理券を配付するなどの雨天時対策を参加団体で行ってください。
- 企画中断または中止、企画再開の連絡は明大祭実行委員会が口頭、もしくはメールにて行います。明大祭実行委員会の指示を守っていただけない場合、ペナルティを科すことがあります。

8. 緊急時の対応

(1) ケガ人・急病人の対応（重度）

- 重度のケガ人・急病人を発見した場合は、**参加団体本部**に連絡してください。明大祭実行委員が向かいますので、明大祭実行委員が到着した後はその指示に従ってください。
- 明大祭実行委員が到着するまでの間、初期対応ができる場合は行ってください。
- 救急車の手配は、明大祭実行委員会を通して行います。連絡の重複などの混乱を避けるため、参加団体の方では行わないでください。**ご協力をお願いします。

AED の設置場所	
守衛所	
メディア棟	1階（公衆電話横）
第一校舎	1階（ATM 付近）
第二校舎	1階 （1・2 番教室間廊下）
和泉総合体育館	東棟 1階（廊下）
	西棟 2階（入口付近）
食堂	1階（入口左）



(2) ケガ人・急病人の対応（軽度）

軽度のケガ人・急病人が発生した場合は、診療所（第一校舎 2 階）をご利用ください。利用する際は、必ず**学生証と保険証**を持参してください。

【診療所の開設時間】

開放日	開放時間
11月1日(金)～11月4日(月)	10:00～19:00
11月5日(火)	10:00～17:00

(3) 火災時の対応

- ・ 火災が発生した場合は、まず、**守衛所（03-5300-1122）**に通報してください。
- ・ 守衛所に連絡後、参加団体本部に連絡してください。
- ・ 守衛所の職員が到着するまでの間、火元から人を遠ざけ、できる限りの初期消火を行ってください。
※ **消防車の手配は守衛所が一括して行います。**重複などの混乱を避けるため、参加団体の方は消防への連絡はしないでください。ご協力をお願いします。

(4) 震災時の対応

- ・ 地震が発生した場合は、まず身の安全を確保してください。
- ・ 倒れやすいもの（テント・ステージ付近）から離れてください。
- ・ 和泉キャンパスの各施設は地震に耐えられる構造になっていますので、**屋内にいる場合は外に出ず、建物内に残るようにしてください。**
- ・ 大きな地震の場合は、大学の構内放送がありますので、避難などはその指示に従ってください。

(5) 全国瞬時警報システム（J-Alert）が鳴った場合の対応

- ・ 全国瞬時警報システム（J-Alert）が鳴った場合は明大祭実行委員の指示に従い、企画を止めてください。その後は、大学側の指示に従って行動してください。

9. 明大祭期間中の連絡先

参加団体本部（模擬店）	
-------------	--

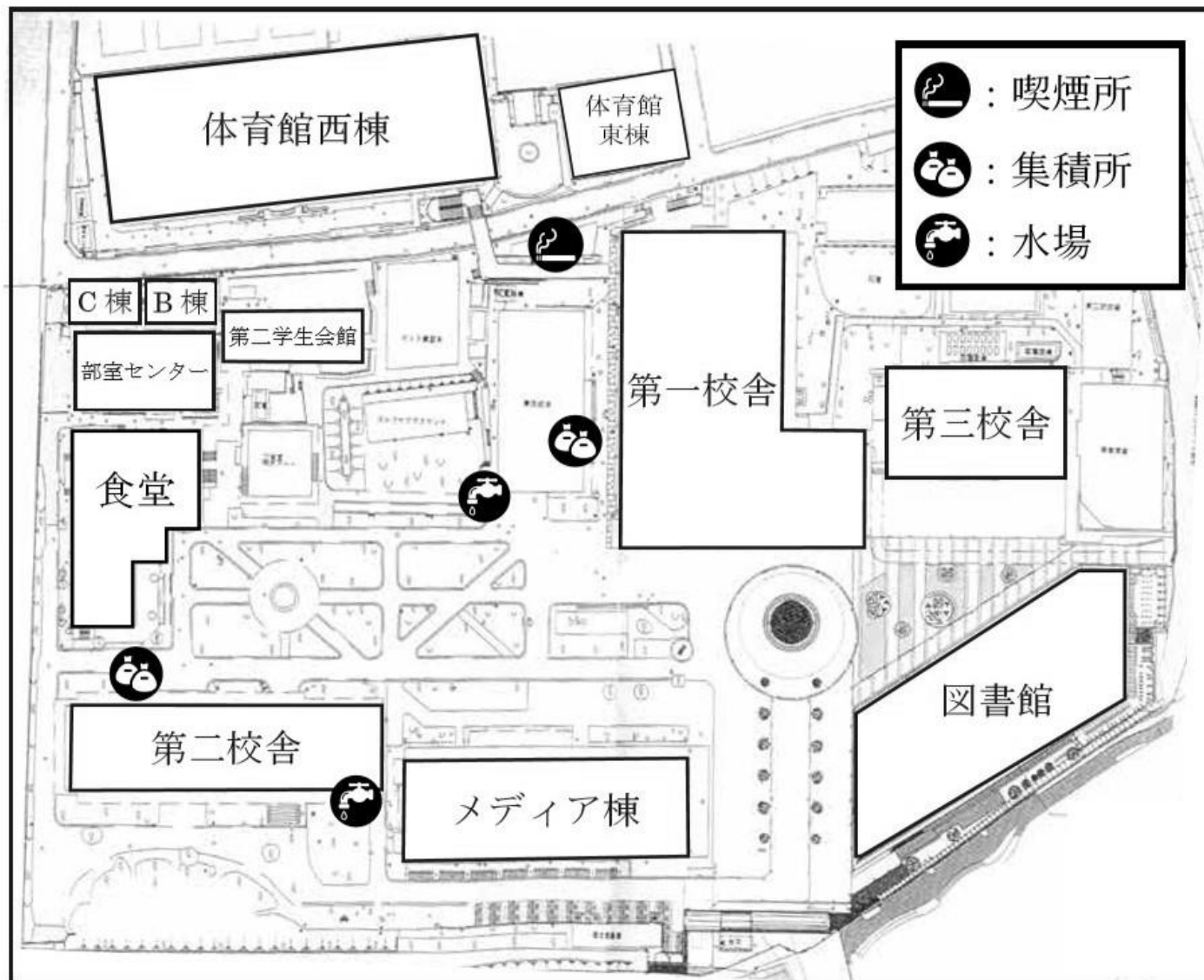
※ 【受付時間】11月1日(金)～4日(月)8:00～20:00、11月5日(火)8:00～14:30

メールアドレス	mogiten-135@meidaisai.jp
---------	--------------------------

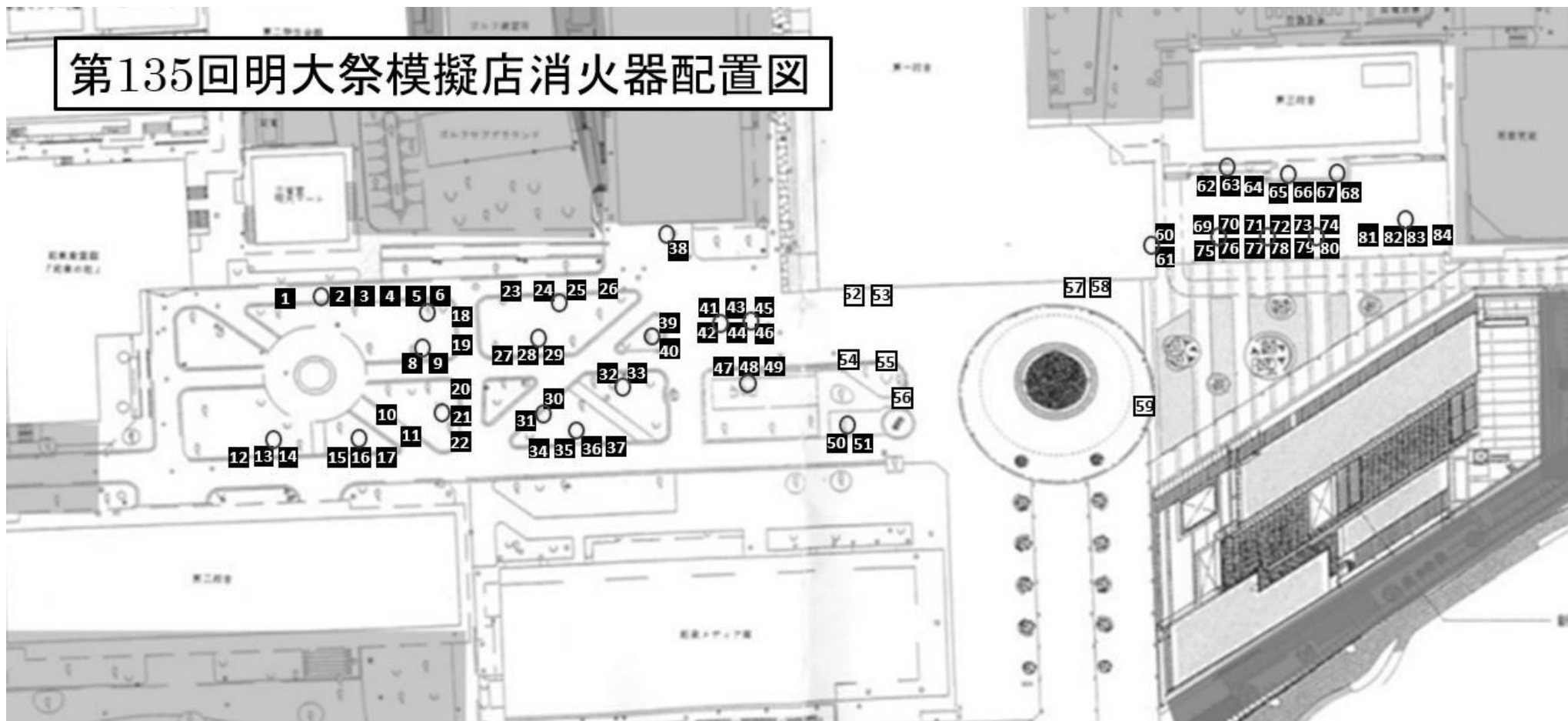
※ 期間中は、迅速に対応を行うためなるべく電話によるお問い合わせにご協力ください。

守衛所（正門付近）	03-5300-1122
-----------	--------------

診療所（第一校舎202教室前）	03-5300-1179
-----------------	--------------



第135回明大祭模擬店消火器配置図



※ 調理企画は1～51番、60～84番です。

※ 物品販売・参加体験企画は52～59番です。

※ 消火器は○の位置に設置されます。